



苦工同窓会 関東六華会

会報 第9号 2012.4.25

発行責任者 坂本敏弘
編集 一夫 頭二
編 祥 政 陽
馬瀬 谷 橋
馬瀬 三 阿

平成二十五年の

苦工創立九十周年を

迎えるにあたり

苦小牧工業高等学校同窓会
会長 岩本靖雄

日頃から「関東六華会」の皆様には、同窓会本部の運営に当たりまして、大変な御支援、ご協力を頂いております。この紙面をお借りして厚く御礼を申し上げますと共に、在校生への熱きご声援に心から感謝申し上げます。さて、来年は母校も創立九十周年を迎えます。勇払原野の真つ只

中、道内としては函館、札幌に次ぐ三番目の工業高校として創立され、技術立国日本を支える担い手として二七、〇〇名を超える同窓生を輩出し、国内外で活躍をしているところであります。また、これまでの間、昭和五八年(1983年)には創立六〇周年記念と時を同じくして、現在の高丘の地に東北以北随一の規模を誇る校舎に移転し、現在に至っているわけです。この記念すべき年に向けて昨年三

高小牧工業高等学校 関東六華会 平成23



昨年の関東六華会忘年会にて挨拶する 岩本 本部長

月、「苦工創立九十周年記念事業協賛会」が発足、鋭意記念事業の計画に取り組んでいるところであります。また同窓会としましては、この一月に同窓生皆さん方の御協力により「創立九十周年記念会員名簿」を完成させることができました。伝統は同窓生の結束と母校を愛することから築かれるものと思えますし、我が母校の校訓である「質実剛健」の気風を、この名簿によって今一度その胸に蘇らせて頂ければ幸いです。近年は、どの学校も同窓会の在り方が問われる時代となり、併せて人間関係の希薄さが

叫ばれているなか、同窓を思う貴会の熱心な活動に心から敬意を表する次第であります。本部と致しまして、現状を今一度見直すべく組織改革プロジェクトチームを先日設立し協議検討を踏っているところであります。今後のよりよい同窓会運営に向けたご意見を頂くことに期待するところでありますと同時に、皆さん方の御協力を切にお願い申し上げます。

結びにあたりまして「関東六華会」の今後益々の発展と同窓生皆さん方のご健勝とご活躍を心から御祈念申し上げます。

本年六月十六日

関東六華会総会に集まろう

― 来年母校九十周年に向けて ―

関東六華会会長 坂本敏弘

皆様におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。いつもながらの暖かいご支援、ご協力に心から感謝しております。

昨年三月に発生した東日本大震災と福島原発事故で、国内の混乱が続く四月、前木谷会長が急逝されました。驚き、悲しみで戸惑いは倍増し、活動の全てが停止してしまいました。その時の我々



昨年の忘年会にて、左側は司会を務めた藤原さん

を取り巻く情勢は、とても総会を開催できる状況ではありませんでした。やむなく四役会で話し合い、二〇名の新執行部体制を作り、昨年六月から活動を再開しました。しかしながらこの新体制が、総会のご承認を得ないまま活動に入ったことは誠に申し訳なく、お詫び致します。この一年間、役員の皆様には本当に良く働いていただき、それにより活動の基盤が再整備されました。更に嬉しいことにこの間、会

員の皆様から多大なご支援、ご協力を賜りました。有難うございました。心から御礼申し上げます。おかげで、昨年開けなかつた関東六華会総会を、この六月十六日に開催することになりました。若い人達にも是非参加していただけるような同窓会に出来たらと考えております。

六月十六日(土曜日) 「関東六華会総会」を開催

―さらなる飛躍をめざして―

も「母校の誇りと同窓の絆」は不変であるとは私は確信しています。六月十六日の総会に、ひとりでも多くご参加下さるようお願いいたします。

◆ 関東六華会は今、大きな目標を持って活動しています。◆ 来年度の、母校創立九十周年を祝し平成二十五年六月に関東六華会総会を大集会にする事です。今年六月の総会で詳細な内容をご説明致します。

関東六華会 忘年会を開催!

平成二十三年十二月十五日
会場：新宿ライオン会館

平成二十三年年度総会が東日本大震災の影響などで中止しました。そこで、来年の苦工創立九十周年記念に向けて会の活動を盛り上げようと有志を募り、会としては初めての忘年会を開催しました。

広報担当幹事として

瀬谷 政夫（機械昭和50年）

今回は来る苦工創立九十周年を意識して、少し周りの同窓生に声をかけた結果、三十八名の盛大な忘年会になりました。



篠原先輩の司会のもと、会長、来賓の挨拶から始まり皆様の一分間スピーチと進み、最後は恒例の肩を組んで

の校歌斉唱です。昭和十七年卒の大先輩から平成十五年卒業の後輩まで、酒の勢いも有るのでしよう、大変な盛り上がり様でした。私は篠原先輩の司会補助という事でお手伝いを（果してお手伝いになっていたか?）。そんな事でいつもの酒好きの私のペースで飲む事が出来なかつたけれども、皆さんの笑い声、沢山の笑顔に接する事ができて大変楽しい時間を過ごす事ができました。今後忘年会を開催したいと思いますが、色々と課題もあります。同窓会総会でも同じ

なのですが、若い人達の参加者が少ない事です。今回の忘年会も私より若い方は三人で、三十四人は私よりも確実に上な訳で・・・（笑）。どうすれば多くの若い人に参加してもらえるか?幹事会でも議題になりますが、皆様の御意見も伺いたく思います。ゲームなどのイベントも考えていますが、鬼に角、出席された方々に喜んで頂き「来年も来るよ」と言ってもらえる様な会にしたいと思えます。今年も元気なお顔での参加をお待ちしておりますので、何卒ご自愛の程を。

忘年会に参加して

飯島 崇正（土木平成12年）

早いもので関東六華会忘年会が行われ四ヶ月が経とうとしています。私は、今回の参加が初めてで、平成十五年土木卒業の飯島淳史（実の弟）の誘いがあり参加することになりました。弟は歌手を目指し、まだまだ知名度がないので少しでも弟のため役に立つならと思い参加することを決意しました。

いざ会場に行ってみると、大先輩の方々がかりで多少戸惑いがありました。皆さんが気さくに声を掛けて頂いたので会場の空気にすぐ慣れることが出来ました。忘年会が始まり一通り挨拶も終わり、フリータイムに入りと皆昔話に花が咲き、残念ながら私には分からない話ばかりで、それでも所々知って



飯島さん

いる話や、お互いの趣味などの話を交えて、いつしか友達気分になっていました。忘年会が十二月と言うこともありアイスホッケーやスピードスケートの話題が多く、私自身も小学生の時にホッケーをやっていましたのでその頃の楽しかった事、辛かった事などが走馬灯のように思い出されました。



小川さんの音頭で乾杯



後列左から 瀬川嘉晴、飯島崇正、坂本、瀬川昭義、馬淵、前列左から 小野、工藤（敬称略）



北海道苦小牧工業高校同窓会
関東六華会 平成23年 忘年会



留分さん



栗川さん



山際さん

大塚さん



瀬川昭義さん、瀬川嘉晴さん



長澤さん、塩田さん、山本さん



中添さん

南部さん

川上さん



駒米さん、及川さん、松田さん

苦工同窓生の各方面で活躍の方を紹介

平成二十三年七月十六日テレビ朝日の人気番組「人生の楽園」に「夫婦で目指す顔が見える農業」と言うタイトルで出演されました電気科昭和三十七年卒業の新庄毅さんに、出演について寄稿をお願い致しましたので、ご紹介します。

テレビ朝日の

「人生の楽園」に出演して

電気 昭和三十七年卒 新庄 毅

私は道東の厚岸に生まれ、苦工を卒業した後東京、電力会社に就職し、六十二歳でサラリーマン生活を終えました。

会社勤め後、家庭菜園では飽き足らず『定年帰農』、有機野菜を栽培して六年目を迎えようとしている駆け出し農夫です。五反五畝(1800坪)の農地で始めた農業も、地域の理解とご協力をえて今では一町四反(4200坪)の畑を耕すまでになりました。農地はすべて地元の地主さんからお借りしている小作農、このような形態の農家を中国では『貧農』と言うようです。

少量多品目の野菜を、農業や化学肥料を使わずに露地で栽培。
「食の安全と環境にやさしい農業」をコンセ



新庄さん御夫妻

その方はFACE BOOKをやっている年齢が私よりはるかに上と見受けられるのに、今の時代に乗ってるなあと感心しました。このことがきっかけで私もFACE BOOKを始めてみました。

忘年会も終盤に差し掛かり、皆で母校の校歌を歌いました。歌うのは、卒業して以来なブトに牛糞堆肥など有機肥料による土づくり、天敵の育つ環境づくりや害虫の嫌う植物を植えるなど、自然と共生した野菜作りを心がけています。

野菜の販売は消費者と直接契約し、一回八品目前後の旬の野菜を毎週あるいは各週、直接配達か宅配便で届けています。

売る人、買う人の関係を超えた、野菜を通じてお互いの顔が見える、支え合える絆を大切に、農を通じた社会との繋がりを、野菜生産現場からの情報発信など、コミュニケーションを重視した農業”を目指して、おいしい野菜を届けたいと日々励んでおります。

今回のテレビ出演は、県の出先機関からの話にも確かめず軽く了解したものの、全国放映の人数番組と知ってびっくり、慌てて断りましたが、出来映えの良い番組にすることは放送局の責任と説得されたのが事の発端です。

延べ一週間程度の電話及び現地での取材の後、女性ディレクターさんを始めカメラマンさん照明さん音声さんなど六名のチームで

ので、実に十二年は経っていました。お酒もだいぶ飲んでいたので、あまり覚えていないだろうと思っただが、音楽がかかると思外に自然と歌詞がでてきました。

忘年会も終盤に、最後にこんな事を言われました。「もう少し参加者の平均年齢を若くしたいんだよな」と・・・ 実際、関東に住ん

レビ撮影が始まり、泊まり込みを含め朝早くから夜一〇時ころまでと五日間の慌ただしい中にも和気藹々の毎日でした。

各メンバーの素晴らしい感性と熱意、技術チーム力で、それ程でもない素材が想像以上に出来上がり、流石プロと感心し、望んでも出来そうもない貴重な体験をさせて頂いたことに感謝しております。

苦工同窓生からは勿論ですが、北海道の間から久しぶりの連絡や、新庄家が北海道に渡るときの瀬戸内海の本家筋から電話、道や商店などで見知らぬ人から声を掛けられるなど大きな反響に驚き、多くの人に見て頂いたことを実感いたしました。

農業は三年も続ければ自分なりの形が出来上がるのではないかと考えていましたが、就農五年を経過しても思うような野菜が作れないなど、農夫としての未熟さばかり目につき納得いく農業に行き着くのは、まだまだ先のことのようにです。

安全で美味しい野菜をお届けしようと悪戦苦闘、肉体的にも厳しい毎日、のんびり出来る時間的余裕ありませんが、

ている同期生はごくわずか。私の知っている限りではとても少なく厳しい状況ですが、SNS(ソーシャルネットサービス)等を使い、昔仲良かった友達に連絡を取ってみようと思いました。

この関東六華会が永遠に続けられることを祈りながら――。

野菜の芽が出た時の感動、収穫の喜び、キジやツグミなどの鳥たちと一緒に育つ野良仕事に、至福の毎日を過ごしております。

また、お客さまからの「おいしい」と云って食べて貰えた時の喜びは何事にも代えがたく、これからも体の続く限り満足出来る野菜作りに励みます。

新庄農園のホームページ

<http://outdoor.geocities.jp/nofu116>

いまいちの出来ですが、アクセスしてみてください。



地域でボランティア活動中

岩崎 廣 司 (機械昭和36年)



現役時代は、苦小牧を皮切りに四日市・鹿島・東京と転勤しながら合成紙を始め各種包装袋の開発、物流機器の開発と多方面の開発販売業務に奔走しました。また、生分解性樹脂「エコフォーム」の開発では米国にも渡りました。休日にニューヨークの貿易センタービルからの遠望も懐かしい思い出となっています。

定年前に入間市に終の棲家を定め、二〇〇二年六〇歳で四二年間の会社生活から地域での新しい出会いを楽しく活動しようという意識をして、地域に恐る恐るデビューしました。

当初は「こころふれあいまちづくり」を合言葉に「いるま塾の会」でボランティア活動を実践しましたが、地域での障害者が置かれている偏見と、支援が届いていない現状を目の当たりにして、現在は障害者の支援を主に活動をしています。

二〇〇九年からは障害があってもなくても誰でも「手織りを楽しむ教室」とサロン「ゆいの花」を入間市に開設して、NPO法人「くるみの木」の一員として活動しています。共に地域で生きて行くには多くの人がつながっていくことが大切なので、昨年一〇月に障害者の経済的自立支援と交流を目指して、川越市の蓮馨寺山門横に、障害者のアンテナ

ショップ「くるみの木」を開店しました。アンテナショップから楽しい活動の情報を発信して支援の仲間を増やして行きたいと思えます。

NPO法人「くるみの木」について

NPO法人「くるみの木」は二〇〇六年四月に設立されました。障害者・高齢者・女性など全ての人が、その能力に応じて働き、経済的にも自立し、地域の中で健康で文化的な人間らしい当たり前の生活が出来るように支援することを目的に川越市で活動しています。

【問合せ先】

埼玉県川越市蓮雀町九一

電話 〇四九―二二二―二二六

<http://kurumino-ki.org/gallery.htm>



サロン「ゆいの花」について

NPO法人「くるみの木」の一員として西武池袋線「武蔵藤沢駅」徒歩一〇分の所で、「いつでも・だれでも・きて・みて・織って」手織りを楽しむ教室と、「あるがままに出会い絆をたいせつに！」をモットーにしたサロンの運営を通して障害者の支援活動を行っています。

【問合せ先】

埼玉県入間市東藤沢二一五―五

ピュアドリーム藤沢一〇二号

電話 〇四―二九三六―九五二七

苦工SPライブを

歌手 Atsushi

飯島 淳 史 (土木平成15年)

私は、苦小牧明野中学校卒業後、九歳から力を入れてきたアイスホッケーを捨てて苦工に入りましたが、在学中から独学で歌の勉強を始めました。

より厳しい環境を求めて二十歳で上京し、ボーカリストの道へ進みました。諦めずに走り続け、皆様のお力添えで2011年5月に歌手「Atsushi」としてデビューさせていただきました。その後、素敵な出会いが待っていました。フェイスペインクで、石堂さんと瀬谷さんにご縁をいただきました。関東六華会という素晴らしい会を知りました。

昨年末、関東六華会の忘年会に、私の兄の崇正(平成12土木卒)と共に参加させていただき、初めて皆様とお会いいたしました。年齢差に関係なく懐かしい昔話に花を咲かせ、

とても熱い先輩方に囲まれ、楽しいお時間を過ごさせていただきました。今年の総会には是非参加させていただきたいと思っておりますので、宜しくお願いします。

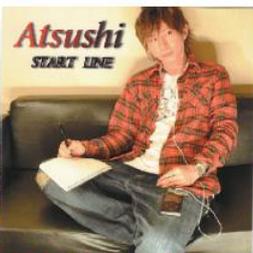
また、先の話ですが、皆様との出会いに感謝の意を込めて、苦工限定スペシャルライブを開催しようと考えています。

実現した時には、沢山のご参加をお待ちしております。歌で皆様と、元氣と楽しさをお届けできたらと思っています。応援宜しくお願いします。

私の情報は「Atsushi Style」で検索していただければと思います。これからも一生のお付き合い宜しくお願いいたします。ありがとうございます。



忘年会にて岩本さん、石堂さんから激励される。



CDジャケット

1. 運命
2. Don't stop loving
3. I'll be there
4. My parents
5. 最初で最後の人
6. NEXT
7. 変わらない君でいて



池袋 魚串灸縁
料理長

佐藤朗暢(工化平成8年)



大親友の飯島淳史(土木平成15年卒)を通して、石堂さんと坂本さんをご紹介頂き『関東六華会』を知りました。偉大な諸先輩がい

るなかで、今回はこのような素晴らしい機会を頂いたことを、光栄に感じ心から感謝しています。本当にありがとうございます。私の簡単な経歴を紹介させて頂きます。私は、高校在学中の飲食店でのアルバイトがきっかけで料理人の道を歩む決意をして、札幌にある調理師専門学校に一年間通いました。就職で東京に行く覚悟を決めた私は、豊職人の父親に反対をされましたが両親に両手をつけて頭を下げ、一人前になるまで十年は続けるという約束で、応援してもらいました。

卒業後、東京にある中国料理店に就職が決まり上京しましたが、すぐに川崎市のホテルに転職して、料理の基本を約八年間徹底的に学び物凄く厳しい先輩の元で人生の大切な事を教わりました。

この年に、八島から母親の旧姓の佐藤を跡継ぎとして養子縁組してもらい、名字を佐藤に変えました。その後、神楽坂にある先輩のお店に引き抜かれて、料理の真髄を教



道産子が多く集まる店です。(関東六華会役員会の二次会スナップ)

らいました。その一年後にはオーナーを紹介頂き、川崎市で店長兼料理長の立場で小さなお店を開店させて頂きました。中国料理を十年修業させて頂いた節目で、更に料理の幅やアイデアを拡げる為に全く経験したことのない業種に挑戦し、和食や韓国料理、炉端焼き屋など4年間勉強をしました。現在はご縁を頂き、池袋にある居酒屋魚串灸縁(うおぐしあぶりえん)の料理長をさせて頂いております。

昨年十一月に、居酒屋甲子園という居酒屋の日本一を決める大会に出場し、全国約1400店舗の中でベスト6に選んで頂きました！今年はずいぶん日本一になります！

頂くなかで、たくさんの方々とご縁を学びと気づきを頂きました。今、私は、そうした苦小牧の人達に恩返しをさせて頂き、諸先輩方の素晴らしい教えを次世代に伝えていく事が私の使命だと考えています。

将来は生まれ育った苦小牧に帰り、地元の人々の心を温かくするような笑顔と元氣あふれるお店を苦小牧駅前通り商店街にオープンさせて頂き苦小牧を活性化するのが夢です！

詳細はブログに書いております。
「喜心伝心の佐藤朗暢@FORYOU」
<http://ameblo.jp/yun-a1005/>

Face bookでもつながれると嬉しいですね。みなさまとお逢いできる日を心から楽しみにしております。最後までお読み頂きまして、心から最大級の感謝をこめて、ありがとうございます。

苦工電気39会同期会を開催

関東在住者で組織されている「東京苦工電気39会」では3年程前から年2回の飲み会を実施してきましたが、いつしか道内在住者になりました。卒業五十年を記念して道内在住者に同期会の開催を呼び掛けようとの計画



苦工電気39会 札幌、2011/11/07

後列左から：工藤、石黒、須田、藤原、北島、吉本、2列目：水尾、松永、若松、山内、佐々木、伊藤、須貝、中村明彦、3列目：加藤、市川、棟方、藤井、森崎、中村昇、中村猛、長南、今野、小林、前列：菊池、鎌田、芦野、吉田、馬淵、中添、中本、鳥居、熊谷、小沢

でしたが、その前に一度道内在住者に会いたいとの要望が強くなり、有志だけでもいいから呼び掛けてみようということで、今回の同期会が実現しました。

平成二十三年十一月七日、札幌の「ジャスマックプラザホテル」で開催致しました。我々昭和三十九年卒の電気科はA・B組の二クラスで総勢八十二名です。今回の参加者は、三十四名(道内二十七名、関東七名)で予想以上の人数が集まり、卒業後始めて顔を合わせる者も居り、大いに盛り上がりました。次回は、当初計画通り、卒業五十年を記念して開催しようとの提案もあり、それまでお互いの健康を誓い合う意義深い同期会となりました。(馬淵記)

関東六華会 平成二十三年 会計報告

左記の通り、決算報告します。
平成二十四年四月二十四日、塩田、駒米両監査役の承認を受けました。来る六月十六日の総会にてご報告します。(事務局)

平成23年4月1日～24年3月31日 (2011年4月1日～2012年3月31日)

収入の部	金額	備 考
前年度からの繰越金	483,917	
当年度会費入金	298,000	99名
寄付金・雑収入	5,161	
収入の合計	787,078	
支出の部	金額	備 考
本部会費	70,000	
会費受引		
事務用品		
印刷費		の印刷
郵便費		料、物
交通費	42,540	本部総会出席交通費、他
総務費	21,430	クラブ活動連年の総務費入金等
会議費	34,958	幹事会・役員会の会議会場代
予備費	15,750	本会副会長葬儀代
支出の合計	435,688	
翌年度への繰越金	351,390	

都合によりマスクしています

ふるさと通信

皆さんに、苦小牧市の現況をお知らせしたいとの思いから、野辺君に原稿を依頼しました。野辺君は私のクラスメートで苦工の実習助手をしております。

——編集担当 瀬谷(機S50)

苦小牧は「いま」

野辺 義治 (機械昭和50年)

現況の苦小牧市は人口一七四、二一六(男：八五、〇〇五 女：八九、二一一)、市長は岩倉博文氏で、昭和時代と比較し、あまり大きく変化しておりません。一時期、平成十年代駅前近隣には丸井、長崎屋、イトーヨーカドー等の大型店が店舗を連ね賑わいを見せましたが最近ではその大型スーパーも撤退し駅前近辺はすたれ、郊外形の大型スーパーが元中野〜北電の鉄塔の間に連ねて店舗を構えています。苦小牧の

銀座とも呼ばれていた「一条、二条通り」、「親不孝通り」も人影がかすかに残る程度のもので、過去に賑わいのあった面影がほとんどありません。駅前近隣に人影が薄くなった理由としては、私たちの母校である苦工や東高校が駅前近辺か



樽前山神社から苦工校舎を望む



苦工跡地 記念碑

ら移転、また、樽前山神社も追い打ちをかけるかのように移転してしまつた結果であろうと思います。母校、神社は現在高丘にあり(スケートリンク：ハイランド近辺)、生徒の通学や神社参拝に交通の便が悪く皆さん苦勞しております。ちなみに旧苦工跡地には私立図書館が建ちましたが、当時の樹木はそのまま生かされております。その中の木の一本が私の思い出の木で、三十八年前にその桜の木に小便をかけていた記憶があります。その木も老木となりましたが毎年きれいな花を咲かせ市民の目を楽しませてくれています。ところで、OBの皆さん苦小牧の語源をまだ覚えておりますか。

それは「苦小牧」を流れる、当時の河川の名であったマコマイ(アイヌ語で「山奥に入つて行く川」)に、沼のあった旧樽前山神社付近一帯のアイヌ語で沼の意味がある「ト」の字をつけて「ト・マコマイ」と呼ばれ、今日苦小牧になった、ということですが、北海道が懐かしくなりましたか。



苦工の桜

もう少し苦小牧を紹介しします。自然環境はもとより平原にたくさん資源と美があります。ウトナイはラムサール条約で自然保護野生鳥獣保護区域となり、錦大沼は整備され公園やオートキャンプ場「アルテン」と呼ばれるキャンプサイトやバンガローを備え、天然温泉「ゆのみ湯」もあります。むかしのデートコースであった緑が丘公園には景色を望める展望台ができ、その周辺にはスポーツ施設、野球場、テニスコート、陸上用グラウンドや金太郎池が美しく整備されました。食ではホツキが有名になり、地酒「美苦」も造られました。美味しいお酒のようです、是非一度試してはどうですか。最後に私たちの足となつてくれた市営バス(運営六十年)が今年度をもって廃止されることとなります。市バスに変わり道南バスが運営されます。いかがでしたか。苦小牧を思い出せましたでしょうか。乱文乱筆でしたがまたの機会があれば何かのお手伝いをさせていただきます。



苦工校舎正面



苦工記念館

一条銀座商店街 界限



一条銀座商店街



首の鶴丸から入って商店街中ほど



一条銀座商店街を抜けて・・・間もなく中央ホール



今も健在、第一洋食店

役員自己紹介

前号に引き続き、新役員の自己紹介を掲載致します。同期・同級・同郷、また何処かで出会った縁のある方、皆さんの読後感想など事務局まで送って頂ければ幸いです。

小野寺 博美 幹事、電気45回 六十才

一九七〇年三月、東京芝浦電気(株)玉川工場に入社しました。その後、府中工場に移動し一九七五年東芝本社官需計装事業部に配属になり、一九七五年計装技術部に移動と長年技術部門で勤務していました。

一九九八年本社購買部に配属後、東芝から分社した東芝GEオートメーションズ(株)調達課、東芝三菱電機産業システム(株)調達部で勤務して、二〇一一年十二月に定年退職しました。現在は



毎日自由な時間を過ごし、今後の人生設計を企画中です。

苦小牧工業高校同窓生との縁は、千葉県工業用水の仕事に従事した時、発注責任者が偶然電気科の先輩で、それ以降、当時は県議員であった加賀谷氏の選挙応援・講演会サポート等で、千葉県苦小牧工同窓会に参加し活動していました。

関東六華会への参加は、千葉県苦小牧工

窓会をまとめていた石堂さんから、昨年要請があり、苦工九十周年に協力を請われ幹事を引き受けました。

今年から自由時間が多くなる為、石堂さんと共に活動し苦工九十周年記念式典を成功させたいと思っていますので、よろしくお願い致します。

山 野 實 幹事、機械39回 六十六才



沙流郡平取町出身。通学は勇払より汽車通をしていました。在学中は、文武共に優れず少しも母校の役に

立てるかと思援団に所属してました。市営球場を本拠地に管内や札幌など皆んなで出張(?)して歩いた楽しい思い出も沢山あります。そのせいか入社した明治乳業では、北は根室・稚内から南は山口・広島まで工場を主に十数ヶ所の転勤を重ねた年まで何とも落着きのない人生であった様です。

良かった事と言えば、少ない趣味であるゴルフを全国の名門といわれるコースでプレー出来たことでしょうか。現在は千葉市の食品会社に勤務、週四日埼玉から通勤しています。そんな事で同窓会には全く参加することなく年を重ねて来た者ですが、宜しくお願い致します。

苦小牧工業高校PTA

優良PTA 文部科学大臣賞を受賞

平成二十三年度「優良PTA文部科学大臣賞」の表彰式が、平成二十三年十一月十八日文科省3階講堂で開催されました。

苦工PTAは一九八四年に設立され、現在の会員数は父母保護者七一〇人、教員七六人の計七八六人で、保護者と教職員が一体となり連携、協力し学校の教育活動を共に支える「地区懇談会」などを積極的に開催している。学校祭では、生徒会と連携した出店などで生徒との交流を深めたり、学校の施設設備の見学会、会員研修として歴史的建造物の見学会を開催している。又、生徒と一緒に通学路の清掃などの活動を展開している。最近では「ネットいじめ」の早期発見対応を目的にした安全対策研修会、未来に行動出来るPTAを目指すために「高校生と語る会」の開催など、地域の子供の健全育成に中心的役割を果たしてきたことが評価され、道

教委の推薦を受け、今回の受賞となりました。尚、平成二十三年度優良PTA文部科学大臣表彰(高等学校及び国公立幼稚園は、全国から都道府県教委の推薦を受けた三十八団体が、受賞されたこと)であります。



平成24年3月の卒業式

特許・実用新案・意匠・商標・内外国出願・調査・鑑定・審判・訴訟

守谷内外特許事務所 MORIYA AND COMPANY

弁理士 守谷 一雄 (電通昭和36年)

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-13-4 第1テイケイビル3F
Tel: 050-3387-1450 Fax: 03-5614-7010
E-mail: moriyapatent@space.ocn.ne.jp
<http://www.benrishi-k.gr.jp/members/english/moriya-k.htm>

今年度(第9号)から同窓生有志のご協力により広告を掲載させて頂くことになりました。初の広告スポンサーとして、今回は、セメダイン株式会社様と守谷内外特許事務所様に出稿していただきました。広告収入は会報印刷代の他、当会活動の充実のために使わせていただきます。節目の次号10号は苦工創立90周年記念号です。新規スポンサー獲得にご協力をお願いします。

都合によりマスクしています

編集後記

東日本大震災から一年が過ぎましたが、宮城県気仙沼市の避難所で、壁新聞「フアイト新聞」を手作りした小中学生たちが先日、パリのユネスコ(国連教育科学文化機関)本部に招かれ「皆さんは未来への光、その勇気をたたえます。」と顕彰された、との報道がありました。その新聞作りのモットーは「皆さんに希望を持って貰えるよう明るいニュースだけを載せる」という事だったそうです。

さて、我々関東六華会会報のモットーは、「関東地区同窓生の連帯を広げる」「絆」作りです。そのための話題を提供出来ればなーと思っています。それには、皆さんからの情報提供及び原稿投稿が必須であります。今後も幹事全員で随時受け付けて行きますので、会員の皆様のご協力を頂き、会報充実に繋げて行きたいと考えています。

【編集委員】

馬淵、瀬谷、三橋、阿部

都合によりマスクしています

CEMEDINE

超多用途弾性接着剤

これが、接着剤の最先端。

SUPER X



www.cemedine.co.jp

セメダイン株式会社